

2023年3月期(FY2022) 本決算概要

2023年5月9日

千代田化工建設株式会社

社会の“かなえたい”を共創する

エンジニアリング



SPERA Hydrogen
Shaping the Future of Energy

Our SDGs Materiality

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



13 気候変動に
具体的な対策を



1. ハイライト
2. 損益計算書
3. 利益増減分析
4. バランスシート
5. 受注高・受注残高
6. 2024年3月期予想

【付表】完成工事高・受注残高内訳

【付表】業績推移

1. ハイライト

1. 事業収益力の一段の向上

期初予想の純利益115億円から上方修正後150億円達成、過去10年間の最高益。

2. 世界的なインフレへの対応

顧客・パートナーと協力してリスクコントロールの強化を徹底し、既存・新規案件への影響を最小化。

3. 収益基盤の安定化

手持案件の着実な遂行、新規分野の積み上げ、リソース配分の最適化により、2期連続の高い安定収益を目指す。

2. 損益計算書

(単位：億円)

	FY2021	FY2022	増減	FY2022 通期予想*2	達成率
完成工事高	3,111	4,302	1,190	4,500	96%
完成工事総利益	228	327	99	350	93%
完成工事総利益率	7.3%	7.6%	+0.3pt	7.8%	-
販売費・一般管理費	△122	△146	△23	△150	97%
営業利益	105	181	76	200	91%
経常利益	114	203	89	200	102%
純利益*1	△126 ^(注)	152	278	150	101%
為替レート(円/米ドル)	122	134		133	

(注) FY2021はイクシスLNGプロジェクト(完工済み)で特別損失△204億円を計上。

*1 親会社株主に帰属する当期純利益

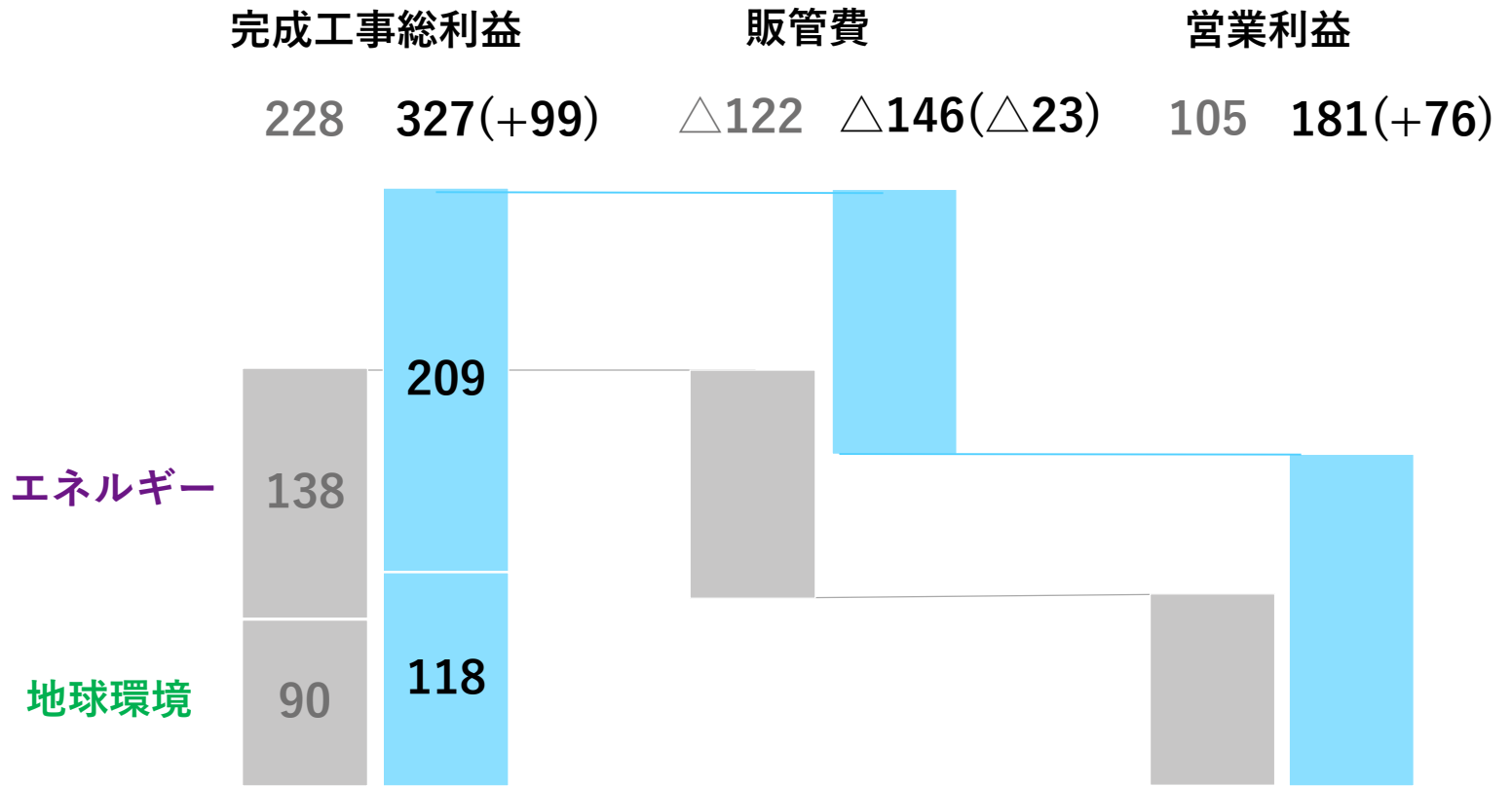
*2 2023年1月に上方修正(期初予想の純利益115億円→150億円)

3. 利益増減分析

(単位：億円)

FY2021

FY2022



()内：FY2021比増減

4. バランスシート

(単位：億円)

	FY2021	FY2022	増減		FY2021	FY2022	増減
流動資産	3,727	3,830	103	流動負債	3,507	3,563	56
現金・預金等	688	612	△76	支払手形・工事未払金	961	1,294	333
営業資産*1	590	586	△4	契約負債 (未成工事受入金)	1,434	1,633	199
未収入金	832	399	△433	工事損失引当金	348	279	△69
JV持分資産*2	1,414	1,616	202	未払金	440	175	△266
短期貸付金	114	476	362	固定負債	290	280	△9
固定資産	227	236	9	純資産	158	223	65
総資産	3,954	4,066	112	負債・純資産	3,954	4,066	112
				自己資本	157	222	65
				自己資本比率	4.0%	5.5%	+1.5pt

*1 営業資産 = 受取手形・完成工事未収入金及び契約資産 + 未成工事支出金

*2 JV持分資産 = ジョイントベンチャーにおける当社持分に相当する現預金

5. 受注高・受注残高

(単位：億円)

	FY2022 受注高	FY2022 受注残高
エネルギー分野	967	8,435
地球環境分野	583	3,054
合計	1,550	11,489

受注残高主要案件	1,000億円以上	50億円以上
エネルギー分野	カタール・NFE LNG	米国ゴールデンパスLNG インドネシア・タンゲーLNG
地球環境分野	インドネシア銅製錬	CO ₂ メタネーション設備 バイオ医薬品原薬製造工場

6. 2024年3月期予想

(単位：億円)

	FY2023	通期予想
完成工事高		4,500
完成工事総利益		350
完成工事総利益率		7.8%
販売費及び一般管理費		△150
営業利益		200
経常利益		200
純利益*		150
受注高		3,000
為替レート(円/米ドル)		130

* 親会社株主に帰属する当期純利益

【付表】完成工事高・受注残高内訳

(単位：億円)

FY2022 完成工事高

【分野】

エネルギー	2,719	63%
■ LNG・その他ガス関係	2,424	56%
■ 石油・石油化学	296	7%
地球環境	1,582	37%
■ 医薬・生化学・一般化学関係	341	8%
■ 環境・新エネルギー・インフラ他	1,241	29%
合計	4,302	100%

【地域】

海外	3,370	78%
■ 中近東・アフリカ	1,520	35%
■ 北中南米	559	13%
■ アジア・オセアニア	1,291	30%
■ その他海外	0	0%
■ 国内	932	22%
合計	4,302	100%

FY2022 受注残高

【分野】

エネルギー	8,435	73%
■ LNG・その他ガス関係	8,168	71%
■ 石油・石油化学	267	2%
地球環境	3,054	27%
■ 医薬・生化学・一般化学関係	427	4%
■ 環境・新エネルギー・インフラ他	2,627	23%
合計	11,489	100%

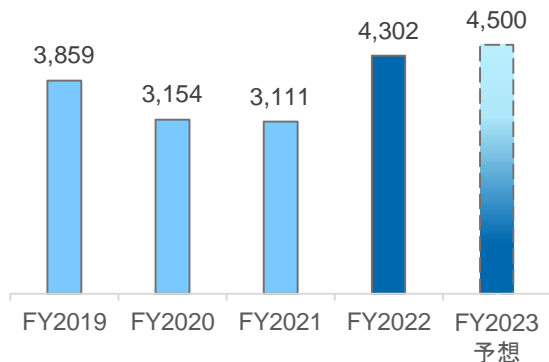
【地域】

海外	10,566	92%
■ 中近東・アフリカ	6,920	60%
■ 北中南米	934	8%
■ アジア・オセアニア	2,712	24%
■ その他海外	0	0%
■ 国内	922	8%
合計	11,489	100%

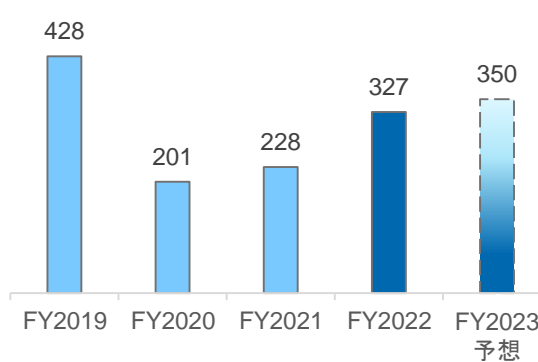
【付表】業績推移

(単位：億円)

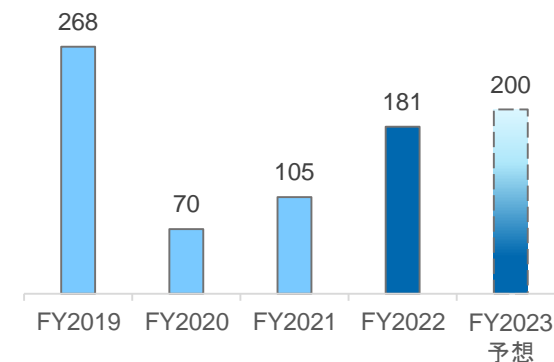
完成工事高



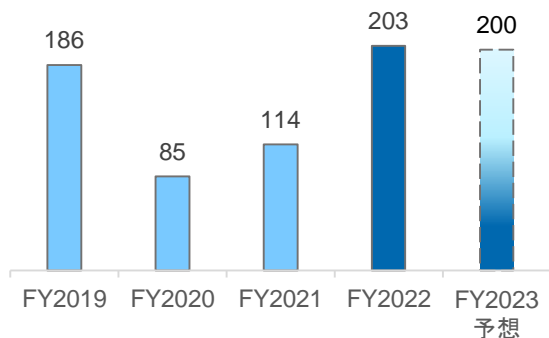
完成工事総利益



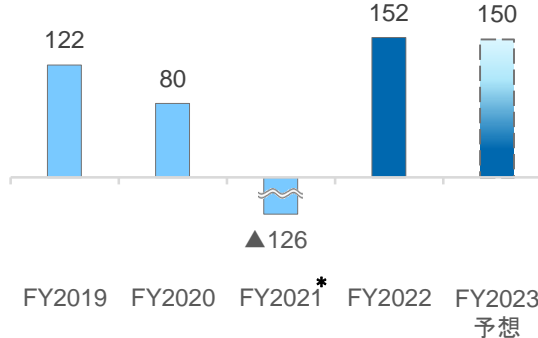
営業利益



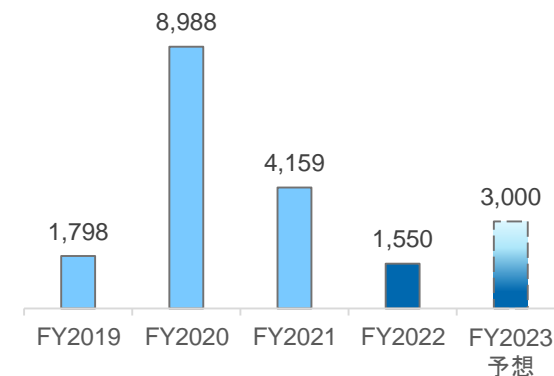
経常利益



純利益



受注高



* 特別損失 ▲204億円含む (顧客との和解等によるプロジェクト関連損失)

Energy and Environment in Harmony



千代田化工建設株式会社 総務部IR・広報・サステナビリティ推進セクション <https://www.chiyodacorp.com/jp/>

この資料には、事業戦略・本資料発表時における将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があり、予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。従いまして、この業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。